

発行日 2018年7月

発行所 特定非営利活動法人いこま国際交流協会

TEL 090-8237-2463 (夜間のみ)

E-Mail info@ikoryu.net ホームページ www.ikoryu.net



**Ikoryu 12年目の活動が
スタートしました**

7月15日に非営利活動法人いこま国際交流協会第13回総会を生駒市図書館第2研修室にて開催しました。参加者42名(内委任状27名)にて総会は成立。

まず始めに奥田由利理事長より様々な災害がある中で外国人市民がどのような立場に置かれているのか気がかりであり、つながりの大切さを改めて感じたという挨拶をいただきました。

続いて昨年度の事業報告をし、昨年度から外国にルーツを持つ小学校高学年から高校生の子どもたちが集う中学生・高校生交流会を始めたこと、奈良県人権教育推進協議会の研究大会や生駒市人権教育推進協議会研究大会でいこま国際交流協会の活動を報告したこと等の成果を報告しました。

また、本年度の活動方針でも引き続き外国人市民と日本人市民が安全に安心して暮らすことができる多文化共生のまちづくりを目指して活動していくことを確認し、参加者全員の賛同を得て総会を終えることができました。

**ハロハロ☆ikoryu
ブラジル day開催しました**

3月4日(日)にハロハロ☆ikoryu ブラジル dayを開催しました。講師はブラジル出身で久しぶりにゲストティーチャーを引き受けてくださった上坂イラシさんでした。「コッシーニャ」「フェイジョン コンベーコン」「ヨーグルトプリン」を作りました。

「フェイジョン コンベーコン」は、ブラジルの豆を豚バラ肉と時間をかけて煮込んだりょうり料理です。また、コッシーニャは日本のコロッケのようなかわいい揚げ物ですが、中身をつくるのがなかなか大変でした。ブラジルの料理はニンニクをたくさん使いますが、どれもニンニクのおいを感じない元気が出る料理でした。レシピはいこま国際交流協会のHPに掲載しています。一度作ってみてください。



ハロハロ☆ikoryu☆コリア dayのお知らせ

今日の夕飯にいかがですか? 手軽に作ることができる韓国料理を作って交流しましょう

日時: 2018年9月2日(日) 場所: たけまるホール 調理室

講師: 奈良在日外国人保護者の会の皆さん 持ち物: エプロン・三角巾・ふきん

参加費: 800円 小学生~中学生200円 幼児無料

参加申し込み: entry@ikoryu.net または、葉書: 〒630-0257 生駒市元町1-7-6 市民活動推進

センターららポート気付 いこま国際交流協会

名前・連絡先 参加人数 学年を書いて申し込みをお願いいたします。

ハロハロ☆デティクラブ 今年も始まりました

市民が選択する市民活動団体支援制度マイサポ登録しました。

NO.16で「外国人市民と共に楽しむ子ども会デティクラブ」に

投票していただいた皆様、ご協力いただきありがとうございました。

これからもよろしくお願いたします。

2018年度 ハロハロ☆デティクラブ & 中学生・高校生ミーティング

第1回 5月 中国チベット自治区についてのお話をお聞きし、民族衣装や冬虫夏草を見せていただきました。



第2回 6月、ロシアのお話をお聞きし、ロシアのワールドカップで紹介された木製スプーン「ロジキ」や楽しいおもちゃを紹介していただきました。工作では、国旗の赤・青・白の三色の毛糸のボンボンを作りました。



第3回 7月、いつもの俵口自治会館が使えなかったため図書会館で開催しました。メキシコのお話を三郷町在住の和田マリアさんから教えていただきました。工作は笹に七夕の飾りを作ってvこよりで結びました。



中学生・高校生ミーティング

Program for junior high and high school students

外国にルーツを持つ子どもたちの学習のお手
伝いと日本語指導を行います。

学習のあとには、おしゃべりタイム。

学校での悩みや友だちのこと、今考えているこ
とを思い切り語り合ひましょう。

同じ悩みを経験した先輩たちの経験談も聞いて
みよう。

時間：15:00～16:00 ハロハロ☆デティクラブ終了後

場所：俵口自治会館 参加費：無料

シンガポールは、国際学力テストでは、日本と並
んでトップクラスの常連です。「人こそが国の財産」
とは日本でもよく聞く言葉ですが、シンガポールの
切実さは、日本の比ではありません。たった東京23
区程度の大きさの都市国家ですから、水を含めて、
多くの食料や原材料は輸入に頼っています。そ
れだけに、シンガポールでは、いかに効率的に、国
際的な競争力ある人材を育てるかが大問題です。

シンガポールの国際戦略の第一に挙げられるの
は、英語教育でしょう。シンガポールは多民族国家
で、中国語やマレー語、タミール語を話す人たちが
います。学校では、こうした母語も学ぶのですが、
すべての子どもが必ず学ぶのは、英語です。英語は、
シンガポールの中での共通語になっているだけで
なく、国際的な共通語でもあります。今、グローバ
ル企業がアジア支社をつくる際に、日本よりもシン
ガポールを選ぶという話を聞きますが、その理由の
ひとつは、英語の通じやすさによるでしょう。

シンガポールの教育のもうひとつの特徴は、
学校の成績による進路のふりわけです。日本では、
97%もの子どもが高校に進学するだけでなく、その
多くは普通科です。最近では、大学進学率も50%を
越え、大学生の学力の低下や、大学卒業後の就職
の難しさが問題になっています。

一方、シンガポールでは、大学に行く人は日本より
も少なく、むしろ、職業に直結した学校に行く人
が多いです。最初の全国試験は小学校を卒業する
時にあり、その結果に応じてコースが分かれます。
中学卒業時、高校卒業時と試験を繰り返し、職業
訓練をするか、進学するか、進学するならどんな
学校に行くのかを振り分けていきます。就く仕事や
給料にも、学歴が影響してきます。

シンガポールでは、受験のストレスで病気になっ
てしまう小学生が少なくないとい
います。早め早めに振り
分ける教育がいいのか、の
びのびとみんなで学校に行
き、出口で困ってしまう
教育の方がましなのか、
悩ましいところですね。



デティクラブと同時開催

保護者プログラム Program for parents

ハロハロ☆ミーティング

日本で子育てしているママたち、みんなで自由に

おしゃべりしましょう。

先輩ママや先生たちが、あなたの「ことば」

で子育てを応援します。

参加費：無料



シンガポールの教育事情



渋谷 真樹

先月、トランプ大統領と金正恩委員長との米朝
首脳会談が行われ、世界の注目を集めたシンガポ
ール。交通事情や治安がよく、大きなホテルや
会議場も多いので、国際会議がよく開かれます。
そんなシンガポールで開かれた教育者の集まり
に、私も行ってきました。

Ikoryu サマースクール 今年も開催しました

1学期の終業式が終わった次の日、7月21日・22日にたけまるホールにて恒例の ikoryu サマースクールを開催しました。今年は毎年参加しているメンバーが母国に帰国し、少し寂しいサマースクールになりましたが、参加した子どもたちは2日間一生懸命勉強し夏休みの宿題を進めることができました。子どもたちの指導には、大学生のお兄さんやお姉さんがボランティアで参加してくださいました。

また、日曜日には生駒南第二小学校の諸岡先生から、毛筆の指導をしていただき作品募集の作品を仕上げ持って帰ることができました。

子どもたちにとっても二日間ではありましたが楽しい夏の思い出になったのではないのでしょうか。



日曜日の午前中には奈良情報商業高等学校の長岡先生に来ていただき高校進学説明会を開催しました。来年度奈良県の高校は大きく変わります。

高校が統合されたり校名変更が行われたり学科の再編が行われたりと大きな変化があります。その事情を詳しく教えていただきました。来年度の高等学校再編についての詳しいことを知りたい皆さんは、9月28日(金)に開催される奈良県外国人教育研究会主催の高校進学説明会にぜひ、ご参加ください。詳しい時間と場所は学級担任の先生にお尋ねください。



ほんねんど かつどうよてい ikoryu本年度の活動予定

8月			ちゅうがくせい こうこうせいこうりゅうかい 中学生・高校生交流会
9月	2日	日	ハロハロ☆ikoryu コリア day
	8日	土	ハロハロ☆デティクラブ
10月	13日	土	ハロハロ☆デティクラブ
11月	4日	日	だい かい 第17回わいわいワールド
12月	2日	日	第12回 ikoryu 音楽祭
	9日	日	ハロハロ☆デティクラブ
	21日	金	かんこくでんどうぶんかこうえん れきし かぜ 韓国伝統文化公演「歴史の風2018」
1月	12日	土	ハロハロ☆デティクラブ
			ちゅうがくせい こうこうせいこうりゅうかい 中学生・高校生交流会
3月	17日	日	ハロハロ☆ikoryu

♡ 多文化共生・国際都市「いこま」をめざして ♡
生駒市 外国人登録者数 64 カ国 1,167 人
(2018. 6. 30 現在)

ikoryu会員随時募集中!

- 正会員 個人 1口 3,000円 (年会費)
団体 1口 10,000円 (年会費)
- 賛助会員 1口 1,000円 (年会費)

●会費納付先 郵便振替 00940-0-192898

加入者名 いこま国際交流協会

会員になると ikoryu主催の催しの参加費が無料または割引になります。

<つれづれトーク>

今年の夏は本当に暑い日が続いています。猛暑というより「酷暑」といっても過言ではありません。地震や自然災害、そしてこの暑さ、人間の力は本当に自然に対して本当に微力です。もし、熱中症でしんどくなったら、自然災害でどこに避難していいか知りたかったら、自然災害でどこに避難していいか知りたかったらすぐに分かる情報が重要です。日本語を理解しにくい外国人にも情報が行き渡り支え合えるそんなシステムが生駒市にもあるのでしょうか。多文化共生のまちづくりの必要性をひしひしと感じている今日この頃です。